

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月01日

計画の名称	富士宮市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	富士宮市												
計画の目標	宅地耐震化推進事業の進捗を図るため、第2次スクリーニング実施に向けた計画を定め、今後の滑動崩落防止対策につなげ、災害に強い安全なまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	大規模盛土造成地第二次スクリーニング計画の公表割合 第二次スクリーニング計画を策定・公表し、居住する地域住民の関心を高める。 住民の周知度を高めるため、ホームページで公表する大規模盛土造成地の割合を100%にする。 第二次スクリーニング計画を公表した大規模盛土造成地数/大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	富士宮市	直接	富士宮市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(富士宮市)	第二次スクリーニング計画作 成 10箇所	富士宮市						8	-	
												小計						8	
												合計						8	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として富士宮市で実施

事後評価の実施時期

令和5年12月

公表の方法

ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

大規模盛土造成地マップ及び第二次スクリーニング計画を公表し、市民の防災意識向上に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

経過観察を行う。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%